

平成24年5月14日

平成24年3月期 決算短信
補足説明資料

meiji

明治ホールディングス株式会社

I. 連結概況

(表中の金額は億円未満切捨て)

1. 経営成績

(単位: 億円、%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		%		%		%		%
24年3月期	11,092	△ 0.2	201	△ 32.6	218	△ 28.1	68	△ 28.8
23年3月期	11,110	+0.4	299	+4.1	304	+7.5	95	△ 27.0

【参考】24年3月期 計画対比

(単位: 億円、%表示は対計画増減率)

24年3月期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		%		%		%		%
実績	11,092	+0.4	201	+12.2	218	+15.2	68	+4.7
計画 (2月13日発表)	11,050	—	180	—	190	—	65	—

2. 財政状態

(単位: 億円)

	総資産	純資産	自己資本比率 (%)	1株当たり純資産 (円)
24年3月期	7,499	2,984	38.9	3,958.24
23年3月期	7,163	2,935	40.2	3,906.36

(参考) 自己資本 24年3月期 2,915億円 23年3月期 2,877億円

3. セグメント別業績

(単位: 億円)

24年3月期	売上高		営業利益	
	実績	対前期増減率	実績	対前期増減率
		%		%
食品セグメント	9,863	△ 0.3	114	△ 48.5
医薬品セグメント	1,252	+0.9	81	+8.8
報告セグメント計	11,115	△ 0.1	196	△ 34.1
調整額	△ 23	—	5	—
連結損益計算書計上額	11,092	△ 0.2	201	△ 32.6

(注) 対前期増減率は前期期首より新セグメントで実行したと仮定した場合の数値を用いて算出しています

【参考】食品セグメント内 各事業の実績

(単位: 億円)

24年3月期	売上高	営業利益
	実績	実績
乳製品	5,845	74
菓子	2,992	41
健康栄養	1,177	△ 2
その他	1,792	△ 1

(注) 消去前の単純合算数値です

4. 営業利益 増減分析

	(単位:億円)	セグメント内訳			(参考) 2/13発表 計画
		食品	薬品	他	
23/3期 計	299(※1)	223	75	1	299
売上変動由来	△26(※2)	△52	+26	—	△56
原材料調達コスト	△28	△28	0	—	△30
減価償却費	△8	△8	0	—	△8
広告宣伝費	△8	△8	0	—	△6
コスト削減	△8(※3)	△3	△5	—	+8
その他	△22(※4)	△16	△11	+5	△24
連結子会社	+2	+6	△4	—	△3
24/3期 計	201	114	81	6	180

※1: 事業再編に伴う不動産事業の管理体制の変更により、24年3月期より不動産賃貸の収益費用の表示方法を変更しています
23年3月期の営業利益 299億円 には、遡及適用による差異 11億円 が含まれます

※2: 主な内訳 … 【食品】 売上減による利益減△16 品種構成悪化△35
【薬品】 売上増による利益増+26

※3: 主な内訳 … 【食品】 生産効率化+5 販促費効率化+8 物流コスト△13 その他△3
【薬品】 原価率改善、製造間接費減+4 販売費増△9

※4: 主な内訳 … 【食品】 退職給付費用△5、その他△11
【薬品】 研究開発費△3 為替△4 その他△2

5. 販売費及び一般管理費の主要費目

(単位:億円、億円未満切捨て)

	23年3月期	24年3月期
販売費及び一般管理費	3,481	3,505
運賃保管料	451	446
拡売費	1,212	1,177
労務費	700	725

6. 配当の状況

	1株当たり配当金			配当性向 (連結)
	中間	期末	年間	
24年3月期	円 銭 40.00	円 銭 40.00	円 銭 80.00	% 86.6

Ⅱ. 平成25年3月期 計画

1. 連結

(単位: 億円)

	上期		下期		通期	
		対前期増減率		対前期増減率		対前期増減率
		%		%		%
売上高	5,600	+2.2	5,650	+0.7	11,250	+1.4
営業利益	80	+7.9	160	+25.2	240	+18.9
経常利益	90	+3.8	150	+13.5	240	+9.7
四半期(当期)純利益	43	+82.2	75	+68.7	118	+73.4

2. セグメント情報

(1) 売上高

(単位: 億円)

	上期			下期			通期		
		対前期増減額	対前期増減率		対前期増減額	対前期増減率		対前期増減額	対前期増減率
			%			%			%
食品セグメント	5,031	+125	+2.6	4,969	+11	+0.2	10,000	+136	+1.4
乳製品	3,060	+136	+4.7	2,892	△ 80	△ 2.7	5,953	+56	+1.0
菓子	1,435	+9	+0.7	1,539	+30	+2.0	2,974	+39	+1.4
健康栄養	604	+9	+1.6	646	+64	+11.1	1,251	+73	+6.3
その他	888	△ 16	△ 1.8	895	+2	+0.3	1,784	△ 14	△ 0.8
調整額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	587	+1	+0.2	696	+28	+4.3	1,283	+30	+2.4

(2) 営業利益

(単位: 億円)

	上期			下期			通期		
		対前期増減額	対前期増減率		対前期増減額	対前期増減率		対前期増減額	対前期増減率
			%			%			%
食品セグメント	64	+38	+140.3	120	+32	+35.9	184	+70	+60.1
乳製品	66	+40	+154.9	58	△ 15	△ 20.5	124	+25	+25.2
菓子	9	△ 3	△ 28.1	46	+7	+20.4	55	+3	+7.7
健康栄養	0	+1	—	19	+28	—	19	+30	—
その他	△ 2	△ 8	—	5	+3	+197.9	2	△ 5	△ 70.4
調整額	△ 9	—	—	△ 9	—	—	△ 18	—	—
医薬品セグメント	14	△ 29	△ 67.6	40	+2	+3.5	54	△ 27	△ 34.0

(注1) 食品セグメント内の事業は 消去前の単純合算数値です

(注2) 25年3月期より、食品セグメント内の事業ごとの費用負担額の配賦基準を、一部見直しています

また、乳製品事業と菓子事業の一部区分も見直しています

なお、対前期増減率は、前年実績を変更後の基準で配賦した数値に遡及修正し、算出しています

(注3) 食品セグメント内の調整額は、各事業に配賦していない㈱明治の全社費用です

3. 営業利益 増減分析

《上期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
24年3月期	74	26	43	5
売上増減	+97	+81	+16	—
薬価改定	△ 34	—	△ 34	—
原材料調達コスト	△ 6	△ 6	0	—
コスト低減	+15	+13	+2	—
拡売費・広告宣伝費	△ 52	△ 52	0	—
その他	△ 15	+2	△ 14	△ 3
連結子会社	+1	0	+1	—
増減合計	+6	+38	△ 29	△ 3
25年3月期(計画)	80	64	14	2

《下期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
24年3月期	127	88	38	1
売上増減	+122	+73	+49	—
薬価改定	△ 37	—	△ 37	—
原材料調達コスト	△ 12	△ 12	0	—
コスト低減	△ 4	△ 5	+1	—
拡売費・広告宣伝費	△ 37	△ 29	△ 8	—
その他	△ 5	0	△ 4	△ 1
連結子会社	+6	+5	+1	—
増減合計	+33	+32	+2	△ 1
25年3月期(計画)	160	120	40	0

《通期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
24年3月期	201	114	81	6
売上増減	+219	+154	+65	—
薬価改定	△ 71	—	△ 71	—
原材料調達コスト	△ 18	△ 18	0	—
コスト低減	+11	+8	+3	—
拡売費・広告宣伝費	△ 89	△ 81	△ 8	—
その他	△ 20	+2	△ 18	△ 4
連結子会社	+7	+5	+2	—
増減合計	+39	+70	△ 27	△ 4
25年3月期(計画)	240	184	54	2

Ⅲ. その他

1. 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(単位: 億円、億円未満四捨五入)

	23年3月期	24年3月期	25年3月期 (計画)	備考
設備投資額	385	359	598	支払いベース (リース含む)
食品セグメント	—	312	532	
医薬品セグメント	—	46	66	
消去又は全社	—	0	0	
減価償却費	390	379	382	有形固定資産 (リース含む)
食品セグメント	—	318	316	
医薬品セグメント	—	49	53	
消去又は全社	—	12	13	
研究開発費	234	238	245	
食品セグメント	—	106	110	
医薬品セグメント	—	132	135	
消去又は全社	—	0	0	

(注) 24年3月期より報告セグメントを「食品」と「医薬品」に変更しています

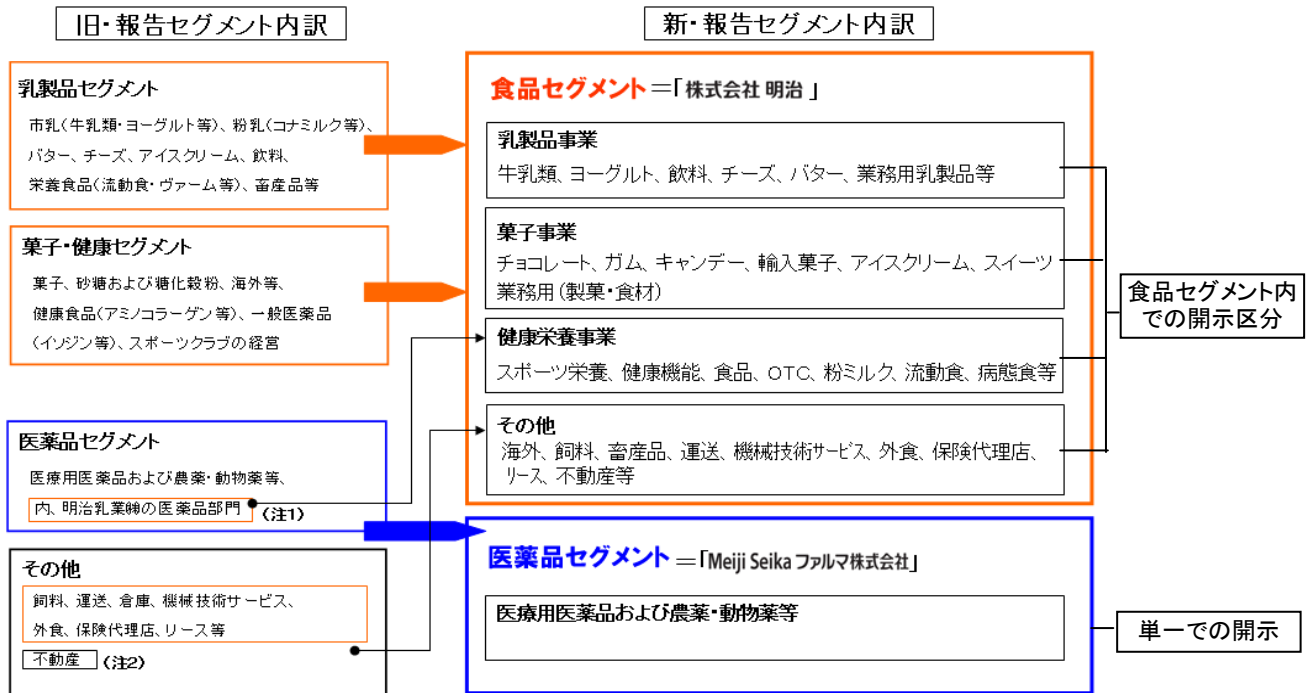
2. 薬品開発品目一覧

ステージ	開発コード(一般名)	剤型	薬効分類	備考
申請中	マイアクトMS®小児用細粒10% (セフジレンピボキシル)	経口	抗菌薬	自社開発 (新用量)
	ME2080 (スチリピントール)	経口	抗てんかん薬 (ドラベ症候群)	導入元: バイオコデックス 社(フランス)
Phase II	リフレックス® (ミルタザピン)	経口	線維筋痛症治療薬 (適応拡大)	導入元: MSD株式会社(旧 日本オルガノン社)
	ME2112 (ジブラシドン)	経口	統合失調症治療薬	導入元: ラクオリア創薬株 式会社
Phase I	ME1071	注射	メタロ-β-ラクタマーゼ 阻害剤 (抗菌薬との併用剤)	自社開発
	ME3113 (ウデナフィル)	経口	前立腺肥大症治療薬	導入元: 東亜製薬株式会 社(韓国)
Phase I 【海外】	AM-831	経口	統合失調症治療薬	導入元: ACADIA Pharmaceuticals (米国)

IV. 平成24年3月期決算における開示に関するお知らせ

1. 事業再編に伴う開示セグメントの変更と開示情報について

平成23年4月の事業再編に伴い、平成24年3月期より報告セグメントを『食品』と『医薬品』に変更いたしました(詳細は下図)。



(注1) 変更前の「医薬品セグメント」に含まれた旧明治乳業の医薬品部門は、(株)明治の健康栄養事業に移管

(注2) 旧明治製菓の不動産事業は、会計整理変更のためセグメント情報には含まれない

2. 財務諸表の表示方法変更に伴う前年実績の組替えについて

事業再編に伴う不動産事業の管理体制変更により、平成24年3月期より不動産賃貸の収益費用の表示方法を変更いたしました。この結果、平成23年3月期については遡及適用後の数値となっております。よって、本資料の平成23年3月期数値はすべて組替え後の数値としております。

以上